

令和6年度もレンタカウを開始しました

碓高原牧場では中山間地域の農地や農村景観の保全と肉用牛の低コスト生産を推進するため、牧場が所有する牛を集落等に貸出す取組(レンタカウ)を行っており、今年度も京都市(京北町)と京丹後市(久美浜町)の2か所に2組、計4頭の肉用雌牛を貸出しました。

新規に貸出した京北町では、今後高齢化に伴いさらに耕作放棄地が広がると予測されることから、来年度以降も取組を継続していく予定です。

初めての放牧地に戸惑っていた牛たちも、慣れるに従い周りの草を食べ始めていました。

今後も農地を持続的に有効利用するため、レンタカウの取組を推進していきたいと考えています。



写真 1.京北町の様子

写真 2.久美浜町の様子